



2022年9月期 第1四半期 決算説明資料

三洋貿易株式会社（証券コード：3176）
2022年2月7日



連結実績表

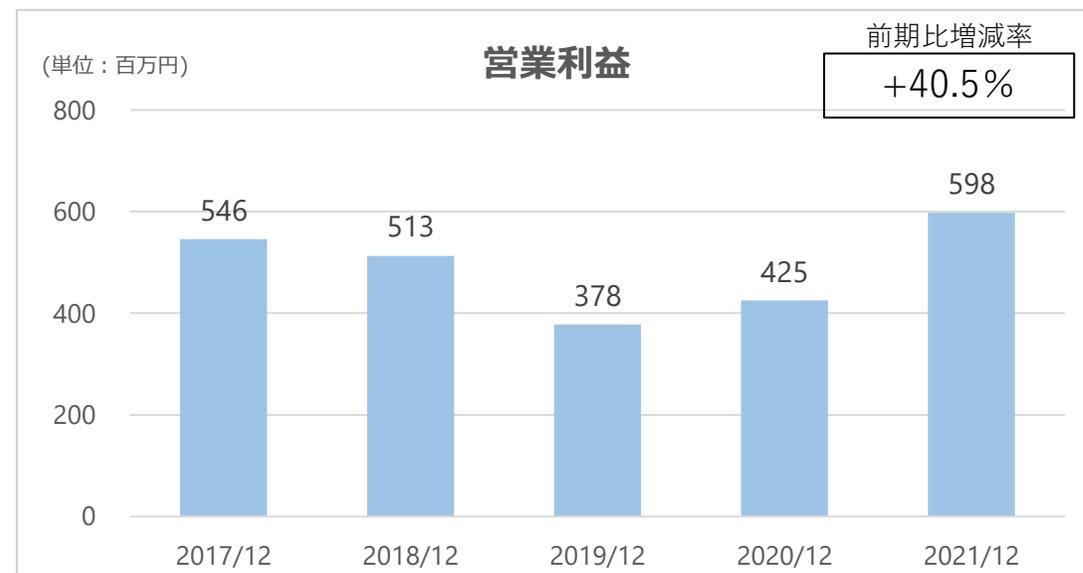
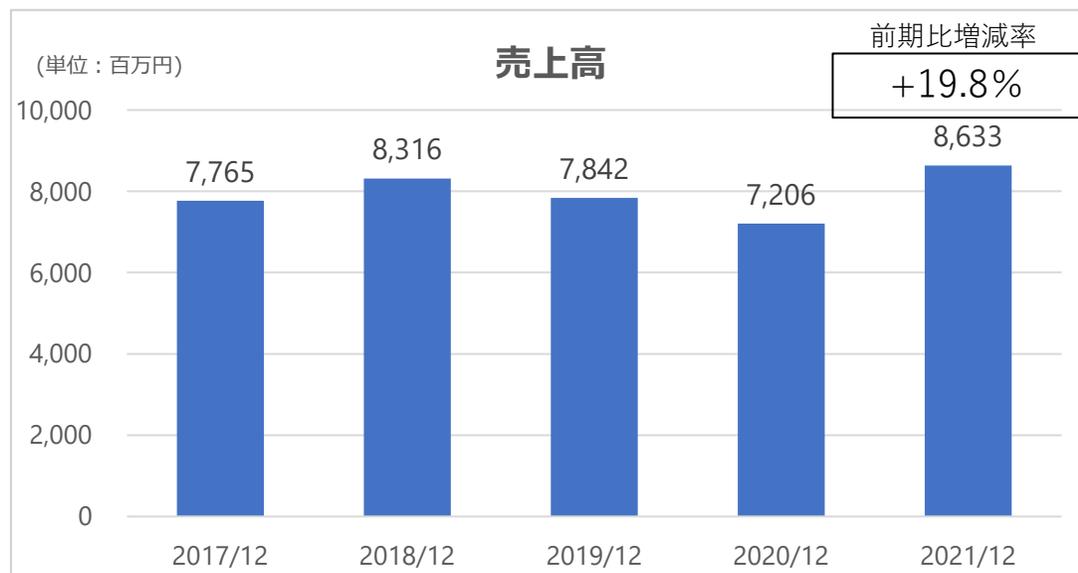
- 通期計画に対して、進捗は順調
- 日系自動車メーカーによる減産の影響を受けたものの、化成品が好調に推移
- 業容拡大に伴い、人件費など販管費が増加

(単位：百万円)	2021年9月期		2022年9月期			
	1Q	実績(B)	1Q		通期	
	実績(A)		前期比 (B)/(A)	構成比	通期計画(C) (2021/11/5公表)	進捗率 (B)/(C)
売上高	21,609	24,127	+11.7%	100.0%	94,000	25.7%
売上総利益	4,130	4,122	▲0.2%	17.1%		
<売上総利益率>	19.1%	17.1%	-	-		
販売費及び 一般管理費	2,409	2,624	+8.9%	10.9%		
営業利益	1,721	1,498	▲13.0%	6.2%	5,800	25.8%
経常利益	1,836	1,746	▲4.9%	7.2%	6,300	27.7%
<経常利益率>	8.5%	7.2%	-	-	6.7%	-
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1,226	1,100	▲10.3%	4.6%	4,200	26.2%
EPS(円)	42.81	38.35	-	-	146.38	-

化成品セグメント【ゴム事業部、化学品事業部、ライフサイエンス事業部（マテリアルソリューション：MS）】



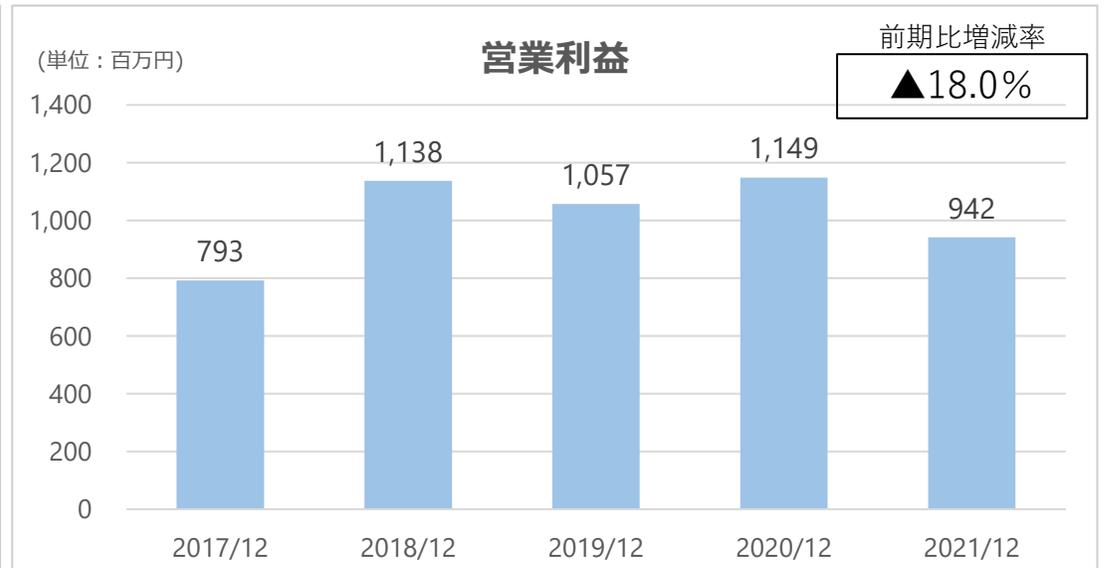
事業部	第1四半期の状況
ゴム	<ul style="list-style-type: none"> 供給逼迫が継続する中、自動車関連をはじめとした幅広い産業で需要は堅調 仕入価格高騰と物流混乱の中、在庫管理に注力し、安定供給に対応
化学品	<ul style="list-style-type: none"> 塗料/インキ関連をはじめ幅広いケミカル原材料の堅調な需要が継続 環境配慮型素材など、新規商材の育成・開発に注力 供給不足の環境下、仕入先からの値上げ要請対応を進める
ライフサイエンス (MS)	<ul style="list-style-type: none"> 主力の電子材料、フィルムなどが堅調、タウリンは順調 物流混乱が先行き懸念材料



機械資材セグメント【産業資材第一/第二事業部、機械・環境事業部、ライフサイエンス事業部（科学機器）】



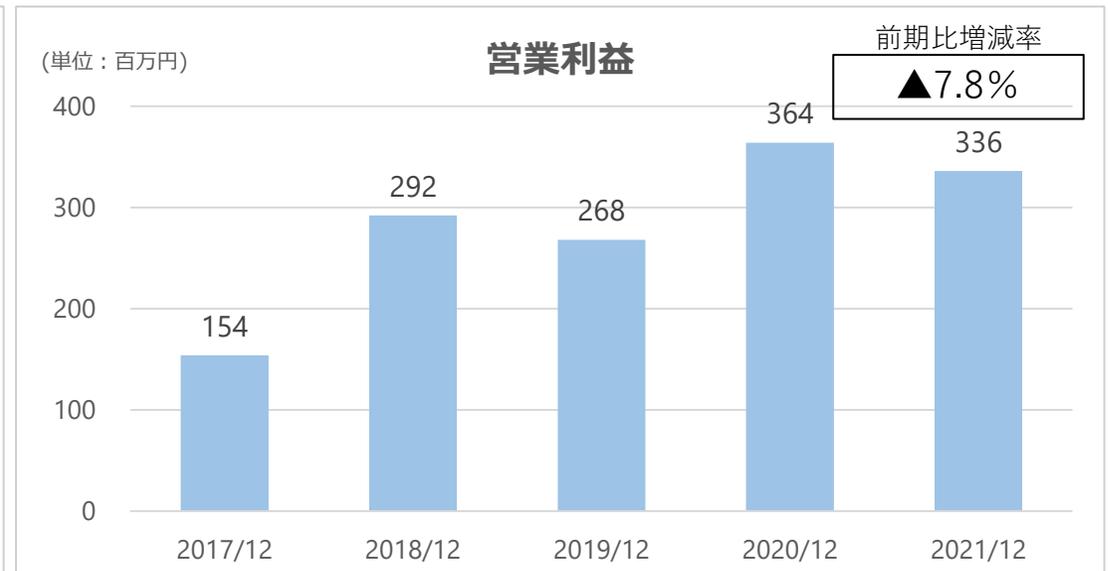
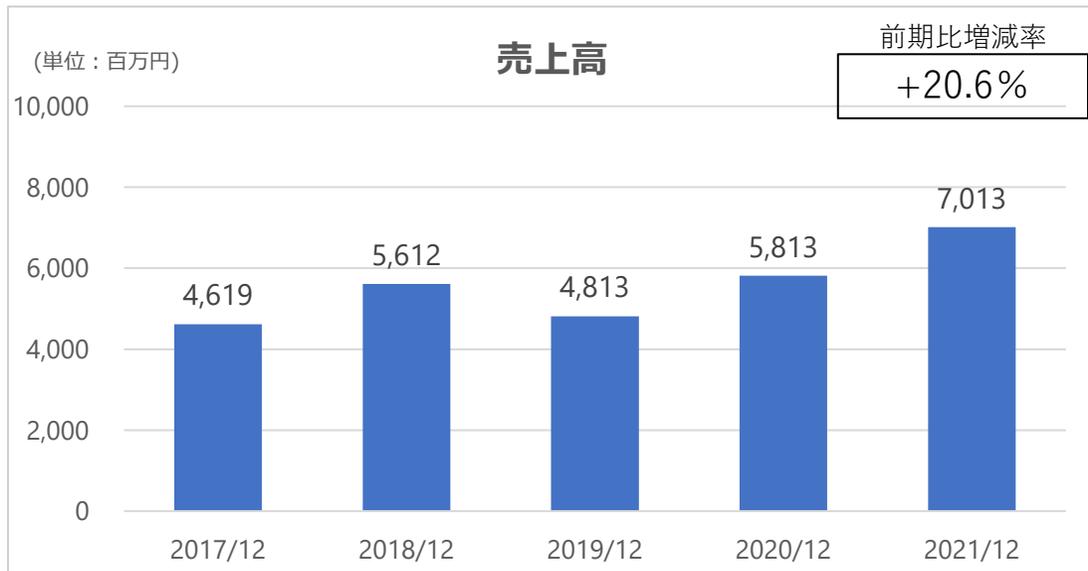
事業部	第1四半期の状況
産業資材	<ul style="list-style-type: none"> 半導体不足等による日系自動車メーカーの減産の影響あり 足元、減産幅は縮小傾向
機械・環境	<ul style="list-style-type: none"> 飼料加工機器は本体受注の積上げ順調 木質バイオマスは本体売上なしであったが、期末計上予定の本体2基受注 コスモス商事の地熱開発機材は好調を継続
ライフサイエンス (科学機器)	<ul style="list-style-type: none"> 粒子・分散評価機器及び表面物性機器などが堅調



海外現地法人セグメント【アメリカ・中国・タイ・ベトナム・メキシコ・インドネシア・インド】



事業部	第1四半期の状況
海外現地法人	<ul style="list-style-type: none"> •アメリカ 中国で製造する自動車部品での追加関税の影響を受け減益。アラバマは稼働に向け順調 •中国 ゴム関連が好調。リチウムイオン電池用関連部材・自動車部品は堅調 •タイ 自動車減産、パーツ安、輸送費高騰により採算悪化 •その他地域 インドネシアでゴムが好調



連結貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	2021年9月期4Q (2021.9末)	2022年9月期1Q (2021.12末)	負債の部	2021年9月期4Q (2021.9末)	2022年9月期1Q (2021.12末)
現金・預金	8,663	5,951	支払手形・買掛金	9,399	9,231
受取手形・売掛金等	16,554	19,321	短期借入金	2,262	2,763
商品・製品	15,679	16,583	その他流動負債	3,006	2,461
その他流動資産	1,637	1,868	長期借入金	169	160
有形固定資産	3,154	3,200	その他固定負債	1,271	1,272
その他固定資産	5,145	4,487	純資産	34,725	35,523
資産合計	50,834	51,413	負債純資産合計	50,834	51,413

【ポイント】

- 前期第4四半期比での化成品における売上伸長、
年末要因による資金回収のズレ等で売掛債権が増加

	2021年9月期4Q (2021.9末)	2022年9月期1Q (2021.12末)
有利子負債比率	7.1%	8.3%
自己資本比率	67.5%	68.3%

算出方法) 有利子負債比率 : 有利子負債 (※1-ス債務除く) ÷ 自己資本 (※2)
自己資本比率 : 自己資本 ÷ 期末総資産

(※1) 有利子負債 = 短期借入金 + 長期借入金
(※2) 自己資本 = 純資産 - 新株予約権 - 非支配株主持分

IRに関するお問い合わせ先

三洋貿易株式会社 執行役員 経営戦略室長 大谷 隆一

電話：03-3518-1111 e-mail：ir@sanyo-trading.co.jp

将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。